

## 1-3-19-2 柚小屋

柚は伐木作業にあたる職人で林業労働の中枢を占めており、大伐採に従事する柚夫は、柚頭（庄屋）に統率された作業組とつくり、帳付（副頭）、小柚（欠損木の補修）、炊夫<sup>かしき</sup>など別の役割の者をも含め、きびしい規律のもとに山中の共同生活を送るのが例であった。桁の組方等構造、小屋の掟などは、木挽小屋と同じである。

説明板より